



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月7日

上場会社名 **ダイダン株式会社** 上場取引所 **東**  
 コード番号 **1980** URL **http://www.daidan.co.jp/**  
 代表者 (役職名) **代表取締役社長執行役員** (氏名) **北野 晶平**  
 問合せ先責任者 (役職名) **取締役専務執行役員業務本部長** (氏名) **河久保 弘和** TEL **06-6447-8003**  
 四半期報告書提出予定日 **平成25年11月8日** 配当支払開始予定日 **平成25年12月2日**  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: **無**  
 四半期決算説明会開催の有無: **有**

(百万円未満切り捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	55,701	△0.9	1,008	219.1	1,204	215.8	310	—
25年3月期第2四半期	56,190	7.2	316	△41.4	381	△16.9	△111	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,888百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △6百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	6.96	—
25年3月期第2四半期	△2.49	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	102,450	46,382	45.1	1,035.87
25年3月期	106,155	44,988	42.3	1,005.38

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 46,208百万円 25年3月期 44,856百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	11.00	19.00
26年3月期	—	8.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	126,000	3.3	3,500	27.3	3,500	6.8	1,600	0.0	35.86

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

(参考) 予想受注工事高 「通期」 126,000百万円

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	45,963,803株	25年3月期	45,963,803株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,354,935株	25年3月期	1,347,546株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	44,611,867株	25年3月期2Q	44,640,224株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)個別業績予想

平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,000	4.1	3,500	33.7	3,500	11.6	1,600	3.8	35.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(参考) 予想受注工事高「通期」125,000百万円

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
4. 補足情報 .....	10
部門別受注工事高・完成工事高・繰越工事高（連結） .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外景気の回復基調と、円安を背景に製造業を中心とした生産活動の回復により、企業収益の緩やかな改善がみられました。

建設業界におきましては、企業収益の改善に伴い、民間設備投資の活性化が期待されましたが、国内では依然として企業の設備過剰感が残存し、投資マインドは慎重な姿勢が続くなど本格的な回復には至りませんでした。

このような状況のもと、中期経営計画「新たな時代にチャレンジするダイダグン」に基づき、受注と利益の確保に取り組んでまいりました結果、当第2四半期連結累計期間における業績は次のとおりとなりました。

受注工事高は、厳しい受注環境もあって、前年同四半期連結累計期間比1,094百万円減の62,305百万円となりました。

完成工事高は、受注工事高の減少もあり、前年同四半期連結累計期間比488百万円減の55,701百万円となりました。

完成工事総利益は、完成工事高が減少するも、完成工事総利益率の改善により、前年同四半期連結累計期間比702百万円増の5,937百万円となりました。

営業利益は、完成工事総利益の増加を受け、前年同四半期連結累計期間比692百万円増の1,008百万円となりました。

経常利益は、前年同四半期連結累計期間に生じた為替差損60百万円が、当第2四半期連結累計期間においては為替差益68百万円に転じたこと及び営業利益の増加を受け、前年同四半期連結累計期間比823百万円増の1,204百万円となりました。

四半期純利益は、経常利益は増加したものの、投資有価証券評価損57百万円及び訴訟損失引当金繰入額345百万円を計上し、法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額及び少数株主利益を控除した結果、310百万円（前年同四半期連結累計期間は111百万円の四半期純損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は76,260百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,320百万円減少いたしました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金の減少（6,256百万円）等によるものです。固定資産は26,190百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,615百万円増加いたしました。主な要因は投資有価証券の増加（2,311百万円）等によるものです。

この結果、総資産は102,450百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,704百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は49,811百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,594百万円減少いたしました。主な要因は、支払手形・工事未払金の減少（6,683百万円）等によるものです。固定負債は6,257百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,495百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金の増加（254百万円）、繰延税金負債の増加（953百万円）及び訴訟損失引当金の計上（336百万円）等によるものです。

この結果、負債合計は56,068百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,098百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は46,382百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,393百万円増加いたしました。主な要因は、四半期純利益の計上（310百万円）及びその他有価証券評価差額金の増加（1,510百万円）等が剰余金の配当（490百万円）等を上回ったことによるものです。

この結果、自己資本比率は45.1%（前連結会計年度末は42.3%）となりました。

### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ482百万円減少し、21,937百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、増加した資金は372百万円（前年同四半期連結累計期間は1,856百万円の資金の増加）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益の計上、売上債権の減少、未成工事受入金の増加及び非資金項目である減価償却費の調整等、資金の増加要因が、未成工事支出金の増加、仕入債務の減少、法人税等の支払い等の資金の減少要因を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は78百万円（前年同四半期連結累計期間は215百万円の資金の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出及びその他の固定資産の取得による支出（ソフトウェア等）等が、有価証券の売却及び償還による収入等を上回ったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は855百万円（前年同四半期連結累計期間は1,251百万円の資金の減少）となりました。主な要因は、短期、長期借入金の返済による支出及び配当金の支払額等が、短期、長期借入れによる収入を上回ったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

受注工事高、完成工事高、営業利益、経常利益につきましては、平成25年5月9日公表の通期の業績予想から変更ありません。当期純利益は、平成25年10月29日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、当社マレーシア国の連結子会社MERINO O. D. D SDN. BHD. の敗訴に伴う、訴訟損失引当金繰入額345百万円を見込むことにより、前回公表値1,800百万円から200百万円減の1,600百万円へ修正しております。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,447	21,965
受取手形・完成工事未収入金	56,324	50,067
有価証券	49	—
未成工事支出金	314	906
材料貯蔵品	0	0
繰延税金資産	1,003	855
その他	2,446	2,470
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	82,581	76,260
固定資産		
有形固定資産	3,970	3,887
無形固定資産	417	342
投資その他の資産		
投資有価証券	11,007	13,319
繰延税金資産	2	2
前払年金費用	6,587	7,042
その他	2,222	2,251
貸倒引当金	△632	△654
投資その他の資産合計	19,186	21,959
固定資産合計	23,574	26,190
資産合計	106,155	102,450

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	39,979	33,296
短期借入金	6,251	5,635
未払法人税等	788	257
未成工事受入金	2,435	3,393
賞与引当金	—	1,296
役員賞与引当金	—	39
完成工事補償引当金	100	88
工事損失引当金	391	185
その他	6,458	5,618
流動負債合計	56,405	49,811
固定負債		
長期借入金	1,378	1,633
繰延税金負債	1,455	2,408
退職給付引当金	1,328	1,281
環境対策引当金	220	220
訴訟損失引当金	—	336
海外投資損失引当金	2	—
長期未払金	376	376
その他	0	0
固定負債合計	4,761	6,257
負債合計	61,167	56,068
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,479	4,479
資本剰余金	4,809	4,809
利益剰余金	33,774	33,594
自己株式	△660	△664
株主資本合計	42,403	42,219
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,412	3,923
為替換算調整勘定	40	66
その他の包括利益累計額合計	2,453	3,989
少数株主持分	131	173
純資産合計	44,988	46,382
負債純資産合計	106,155	102,450



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
完成工事高	56,190	55,701
完成工事原価	50,955	49,764
完成工事総利益	5,235	5,937
販売費及び一般管理費	4,919	4,929
営業利益	316	1,008
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	97	107
受取保険料	93	82
為替差益	—	68
その他	25	25
営業外収益合計	224	293
営業外費用		
支払利息	80	75
支払保証料	8	12
為替差損	60	—
その他	9	9
営業外費用合計	158	97
経常利益	381	1,204
特別損失		
固定資産除却損	37	0
投資有価証券評価損	185	57
ゴルフ会員権評価損	2	1
訴訟損失引当金繰入額	—	345
特別損失合計	226	404
税金等調整前四半期純利益	155	800
法人税、住民税及び事業税	65	212
法人税等調整額	173	251
法人税等合計	239	463
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△84	336
少数株主利益	27	26
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△111	310

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△84	336
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76	1,510
為替換算調整勘定	0	41
その他の包括利益合計	77	1,552
四半期包括利益	△6	1,888
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△34	1,847
少数株主に係る四半期包括利益	27	41

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	155	800
減価償却費	199	214
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10	20
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△41	△46
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	—	336
受取利息及び受取配当金	△105	△116
支払利息	80	75
投資有価証券評価損益 (△は益)	185	57
固定資産除却損	37	0
ゴルフ会員権評価損	2	1
売上債権の増減額 (△は増加)	10,746	6,246
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△400	△592
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	180	△67
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△372	△455
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,410	△6,683
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	393	958
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△356	320
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△12	△2
小計	2,272	1,068
利息及び配当金の受取額	105	116
利息の支払額	△78	△75
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△442	△736
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,856	372
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△49	—
有価証券の売却及び償還による収入	49	49
有形固定資産の取得による支出	△276	△107
投資有価証券の取得による支出	△2	△7
貸付けによる支出	—	△1
貸付金の回収による収入	2	2
その他の固定資産の取得による支出	△49	△31
その他の固定資産の売却による収入	110	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△215	△78

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	14,880	16,520
短期借入金の返済による支出	△15,480	△17,120
長期借入れによる収入	800	1,300
長期借入金の返済による支出	△1,092	△1,061
自己株式の取得による支出	△2	△3
配当金の支払額	△357	△490
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,251	△855
現金及び現金同等物に係る換算差額	△57	78
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	332	△482
現金及び現金同等物の期首残高	22,635	22,420
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,968	21,937

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

部門別受注工事高・完成工事高・繰越工事高(連結)

(単位:百万円)

		前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		前連結会計年度	
		(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		(自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	
		金額	構成比%	金額	構成比%	金額	%
受注 工事 高	電気工事	11,414	18.0	11,545	18.5	24,171	20.1
	空調工事	38,259	60.4	38,953	62.5	71,230	59.4
	水道衛生工事	13,725	21.6	11,806	19.0	24,578	20.5
	合計	63,399	100.0	62,305	100.0	119,980	100.0
	(リニューアル工事)	29,702	46.9	36,541	58.7	58,517	48.8
	(海外工事)	3,430	5.4	4,242	6.8	5,599	4.7
完成 工事 高	電気工事	12,361	22.0	12,068	21.7	24,649	20.2
	空調工事	32,354	57.6	30,975	55.6	71,194	58.4
	水道衛生工事	11,474	20.4	12,657	22.7	26,075	21.4
	合計	56,190	100.0	55,701	100.0	121,919	100.0
	(リニューアル工事)	30,061	53.5	26,318	47.3	63,350	52.0
	(海外工事)	4,408	7.9	2,277	4.1	6,552	5.4
繰越 工事 高	電気工事	10,621	12.0	10,566	12.2	11,089	13.9
	空調工事	53,647	60.3	55,756	64.6	47,777	59.9
	水道衛生工事	24,646	27.7	20,049	23.2	20,900	26.2
	合計	88,915	100.0	86,371	100.0	79,767	100.0
	(リニューアル工事)	24,836	27.9	30,585	35.4	20,362	25.5
	(海外工事)	3,679	4.1	5,669	6.6	3,704	4.6